

教育要覧

昭和51年度



萩市立図書館



110357936

萩市教育委員会

370

6



萩市民憲章



1. 美しい自然と 豊かな詩情のまち
萩をまもりましょう
1. 輝かしい歴史のうえに 新しい文化のまち
萩をつくりましょう
1. 明るい社会と のびゆく産業のまち
萩をそだてましょう

TRC102095

目次

I 萩市教育の基本方針	1
1. 萩市教育の基本方針	1
2. 昭和51年度の重点施策	1
II 教育行財政	2
1. 教育委員会の機構	2
(1) 教育委員	2
2. 萩市教育委員会事務局	2
(1) 所在地	2
(2) 事務局の組織・事務分掌	2
(3) 教育機関の所在地・事務分掌	2
(4) 職員	3
3. 教育財政	3
(1) 昭和51年度教育予算の概要	3
(2) 一般会計予算と教育費の割合	3
(3) 昭和51年度教育費内訳	4
III 学校教育	5
1. 基本方針	5
2. 昭和51年度の重点目標	5
3. 教育指導	6
(1) 昭和51年度萩市小・中学校研究主題	6
(2) 昭和51年度研究指定校・協力校・実験研究校	7
(3) 特殊教育	8
(4) 学校同和教育推進計画	9
4. 教職員・生徒	10
(1) 小・中学校教職員・生徒一覧	10
(2) 児童・生徒の推移	12
5. 学校保健・給食	13
(1) 学校保健	13
(2) 学校給食	14
6. 就学援助	15
7. 学校寄宿舎	15
8. その他	16

IV 社会教育	17
1. 基本方針	17
2. 昭和51年度の重点目標	17
3. 各種委員会	18
4. 社会教育関係団体	18
5. 学級・教室・講座	19
6. 芸術・文化活動	19
(1) 文化活動	19
(2) 社会教育施設	20
1. 公民館	20
2. 図書館	21
3. 郷土博物館	23
4. 松陰遺墨展示館	25
5. 市民館	25
(3) 文化財保護	26
7. 社会体育	28
8. 社会同和教育	28
V 資料	30
1. 学校教育施設	30
(1) 市立学校	30
(2) 県立学校	31
(3) 私立学校	31
(4) 学校寄宿舎	32
(5) 教員住宅	32
2. 社会教育施設	33
3. 社会体育施設	34
4. 指定文化財一覧	35

I 萩市教育の基本方針

1. 萩市教育の基本方針

近代科学技術の進歩とそれに伴う経済の飛躍的發展、更に社会構造の著しい変革など好むと好まざるとにかかわらず、この変動社会に対処してゆく方策が立てられなければならない。

しかし、教育はただ単に社会の変化についていくといった皮相的なものではなく、正しく歴史を見透した上で教育の内容を深め、普遍的な真理を探究しつつ、動中静なるものを継続的に伝えんとする営みでなくてはならない。その意味について教育活動は、教育実践、教育研究、教育行政などを含んだ広範な領域において、これらが一体の形に密着して相互補完の関係に進められなければならない。

○豊かな人間性を根底とした、よりよき市民育成をめざし、生涯教育の観点から学校教育・社会教育を推進する。

○健全な教育観のもとに、具体的な実施計画をたて、着実に効率的な実践をする。

○教育条件の整備改善のため、施設・設備の充実と研究活動の促進を図る。

2. 昭和51年度重点施策

(1) 児童生徒ひとりひとりの能力適性を伸ばし、自主性とたくましい実践力を育成する。

・学校運営管理の合理化

・教育課程の効率的な編成と実施

・教職員研修の深化・発展

・生徒指導の充実（純潔教育の推進を含む）

・安全教育の徹底

・強健な身体の育成と体力の向上

・同和教育の強力な推進

(2) 心身ともに健全な近代市民を育成し、住みよいまちづくりにつとめる。

・社会教育関係団体の育成強化

・文化財保存整備と愛護

・同和教育の強力な推進

(3) 運営を合理化し、効果的に教育環境を整備することにより、教育情勢の確立を図る。

・設備・備品の整備と適正な管理

・経費の節約と負担区分の明確化

II 教育行財政

1. 教育委員会の機構

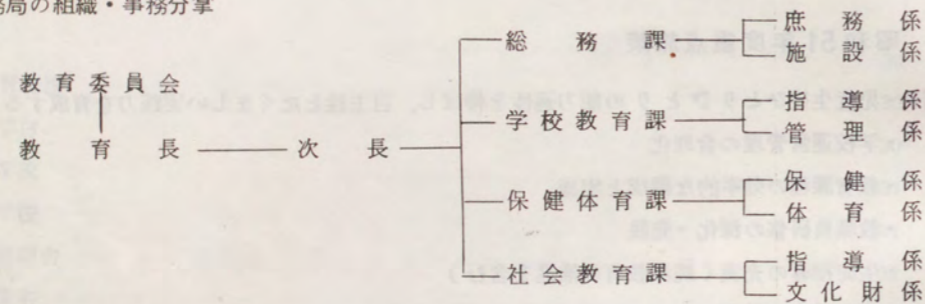
(1) 教育委員

役名	氏名	年令	職業	学歴	就任年月
委員長	吉賀 渉	52	工業	旧大卒	47.10
同職務代理	浮里 淳也	57	僧侶	旧大卒	48.10
委員	山根 熊蔵	70	無職	旧高専卒	49.10
委員	佐伯 信夫	62	無職	旧師範卒	50.10
教育長	小田 好長	69		旧高師卒	47.10

2. 教育委員会事務局・教育機関

(1) 所在地 萩市大字江向 510 番地 〒758

(2) 事務局の組織・事務分掌



(3) 教育機関の所在地

中央公民館	萩市大字江向	495 番地の 4
三見公民館	萩市三見	2,393 番地
大井公民館	萩市大井	1,404 番地
大島公民館	萩市大島	290 番地
見島公民館	萩市見島	251 番地
郷土博物館	萩市大字江向	525 番地の 4
図書館	萩市大字江向	552 番地の 2
松陰遺墨展示館	萩市大字椿東	1,538 番地の 4
市民館	萩市大字江向	495 番地の 4
学校寄宿舎	萩市大字浜崎町	21 番地
小学校(11校)	うち 小・中併置校	2校
中学校(10校)		

(4) 職員

総数	市職員		県費職員	
	事務職員	給食ほか職員	事務職員等	教員
454	51	56	13	334

3. 教育財政

(1) 昭和 51 年度教育予算の概要

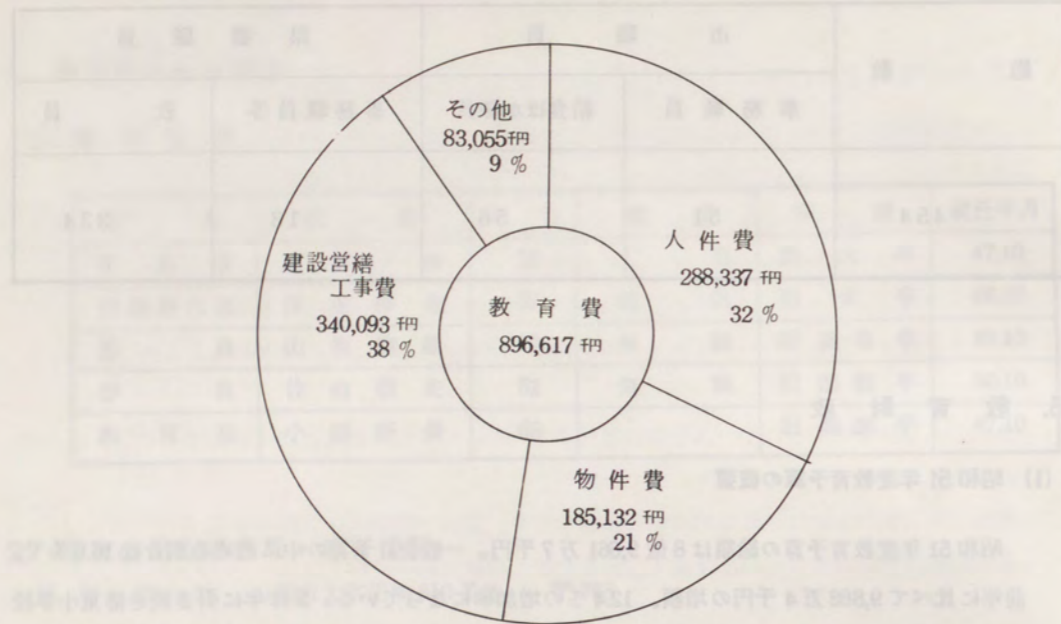
昭和 51 年度教育予算の総額は 8 億 9,661 万 7 千円。一般会計予算の中に占める割合は 16.6% で、前年に比べて 9,888 万 4 千円の増額、12.4% の増加率になっている。又昨年に引き続き椿東小学校の南側校舎棟を、教育費の 0.17% を示める建設費 186,330 千円で今年度改築を進めている。

(2) 一般会計予算と教育費の割合

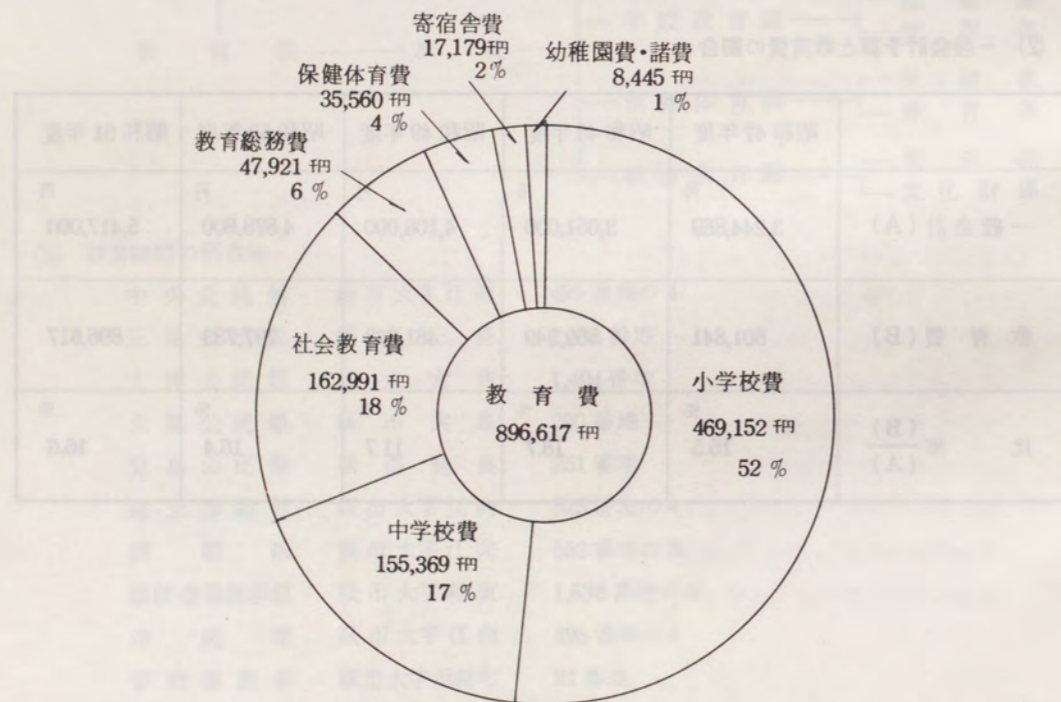
	昭和 47 年度	昭和 48 年度	昭和 49 年度	昭和 50 年度	昭和 51 年度
一般会計(A)	円 3,244,869	円 3,051,000	円 4,106,000	円 4,878,800	円 5,417,000
教育費(B)	501,841	569,349	481,073	797,733	896,617
比率 $\frac{(B)}{(A)}$	% 15.5	% 18.7	% 11.7	% 16.4	% 16.6

(3) 昭和 51 年度教育費内訳

教育費性質別内訳



教育費目的別内訳



Ⅲ 学 校 教 育

1. 萩市学校教育の基本方針

教育尊重の伝統は、萩市の誇りである。

萩市の学校教育は、藩学明倫館の「成徳達材」や松下村塾の「師弟同行」の精神を継ぎ、さらに新しい教育の創造に努め、力強い躍進をめざす。

ここに、県の学校教育指導上の努力点を基底として、萩市における努力点を明確にし、その実現に努める。

2. 昭和 51 年度の重点目標

児童生徒ひとりひとりの能力・適性を伸ばす指導の徹底を期す。

- (1) 人格的触れ合いの機会を多くし、つねに児童生徒の実態を知り、願いをうけとめる。
- (2) ねらいを的確には握し、わかりやすい授業の展開をくふうする。
- (3) 児童生徒の発想を大切にし、学び方の育成につとめる。
- (4) 作業をたいせつにし、働く喜びを味あわせ、たくましい実践力を育てる。

3. 教育指導

(1) 昭和51年度萩市立小・中学校研究主題一覧

学 校 名	研 究 課 題
小 学 校	明 倫 小 ひとりひとりを生かす教育
	椿 東 小 ゆたかな人間性の育成を志向する理科教育
	越 ケ 浜 小 みずから進んでとりくむ子どもを育てるにはどうすればよいか — 特別活動(クラブ活動・学校行事)をとおして —
	椿 西 小 児童の体力向上をめざして
	白 水 小 人間尊重を基盤とし、好ましい人間関係を育てながらひとりひとりの能力を 開発するにはどうすればよいか。
	木 間 小 たくましい実践力と主体性をのばす指導のあり方
	三 見 小 創造性の開発をめざす学習指導
	大 井 小 児童みずからが意欲をもって取り組む体育学習
	大 島 小 人の心を大切にし、仲よく協力する子どもに育てる指導の進め方 — 子どもの生活を見つめて —
	相 島 小 国語科をとおして自主的な学習意欲を育てる指導法の研究
中 学 校	見 島 小 よろこんで学習にとりくむ指導法の研究
	萩 第 一 中 生活の中で自己の体力づくりにはげむ生徒の育成
	明 経 中 重点目標を生かす学年・学級経営 書くことを重視した家庭学習につながる授業(英語科)
	指 月 中 ひとりひとりを大切にする同和教育
	越 ケ 浜 中 ひとりひとりの能力を伸ばす学習指導
	木 間 中 豊かな心情とたくましい実践力を育てる同和教育
	三 見 中 自ら学ぼうとする態度を育て、それにこたえる指導法を考える
	大 井 中 調和のとれた心身の育成をめざす生徒指導
校 舎	大 島 中 思考力を養成することを通じての学習意欲の向上 生徒会活動を中心とした同和教育
	相 島 中 少人数学級における学習指導法の研究
	見 島 中 学力を高める学習指導法の研究
	学 校 寄 宿 舎 ひとりひとりを生かす生徒指導

(2) 研究指定校・実験研究校

学 校 名	指 定	年 度	領 域 ・ 研 究 課 題
萩 第 一 中	県 教 委 研 究 指 定 校	49 ~ 51	◎ 総合体育 ◦生活の中で、自己の体力づくりにはげむ生徒の育成
明 倫 小	県 教 委 実 験 校	51	◎ 家習指導(音楽) ◦基礎能力を身につけさせる音楽指導 — 音楽的感覚の伸長をめざして —
明 経 中	県 教 委 実 験 校	51	◎ 学習指導(英語) ◦書くことを重視した家庭学習につながる授業
白 水 小	市 教 委 研 究 指 定 校	50 ~ 51	◎ 同和教育 ◦生活の指導を中心とした学級経営
指 月 中	市 教 委 研 究 指 定 校	50 ~ 51	◎ 同和教育 ◦同和教育指導資料の研究
木 間 小	市 教 委 研 究 指 定 校	51	◎ 同和教育 ◦道徳と学級指導を中心とした同和教育 — たくましい実践力と主体性を育てる指導のあり方 —
木 間 中	市 教 委 研 究 指 定 校	51	◎ 同和教育 ◦道徳と学級指導を中心とした同和教育

(3) 特殊教育

1. 精神薄弱児学級

校種	番号	校名	学級数	児童・生徒数						担任	備考	
				1	2	3	4	5	6			計
小学校	1	明倫	2	1	2	2	1	6	1	13	2	
	2	椿東	1	1	1	0	2	2	7	1		
	3	椿西	1	1	1	2	1	0	0	5	1	
	4	白水	1	0	0	0	0	2	0	2	1	
	5	大島	1	0	1	1	0	0	1	3	1	
計			6	3	5	6	2	10	4	30	6	
中学校	1	明経	1	2	0	2				4	1	
	2	指月	1	1	0	1				2	1	
	計			2	3	0	3			6	2	
合計			8	6	5	9	2	10	4	36	8	

2. 肢体不自由児学級

校種	番号	校名	学級数	児童・生徒数						担任	備考	
				1	2	3	4	5	6			計
小学校	1	明倫	1	0	2	0	0	1	2	5	2	
	2	椿西	1	2	1	3	1	0	1	8	1	
	計			2	2	3	3	1	1	3	13	3
中	1	明経	1	1	1	1				3	2	

3. 情緒障害児学級

校種	番号	校名	学級数	児童・生徒数						担任	備考	
				1	2	3	4	5	6			計
小	1	椿西	1	1	0	1	2	2	0	6	2	

4. 言語治療教室

名称	萩市立明倫小学校		ことばの教室									
	萩市		市外				合計					
	明倫小	明倫小外	1人				11人					
通級生数	5人		5人		1人				11人			
	地教委別		萩市	旭	川	福	阿	須	田	そ	合	
利用者数	内容別	明倫小	明倫小外	村	村	村	武町	佐町	万川町	他	計	
		教育相談	4	52	1	1	0	2	0	1	1	62
		通級	9	4	1	0	0	0	0	2	0	16
		終了	1	3	1	0	0	0	0	1	0	6
昭和51年3月末日まで	退級・転出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(4) 学校同和教育推進計画

1. 同和教育推進体制

○研究指定校を設け、強力な推進をはかる。(昭和53年までに、全小中学校が研究指定を受ける計画)

○同和教育研究委員会を設け、同和教育計画について実践を推進し、改善をはかる。

○学校に同和教育主任を設け、小・中教研同和教育部、研究委員会と関連をもたせ効果的な組織づくり、実践深化を高める。

2. 本年度の重点目標

○教育課程への位置づけとその定着を図る。

○学校と家庭との連携による共通理解にたつた同和教育の推進を図る。

3. 本年度の推進計画

1学期	・指導体制の確立 ・指導計画、同和教育実践例をもとにした研修	校長、教頭、教務主任等 同和教育主任
2学期	・同和教育について学校訪問 ・同和教育研修会及び先進地視察 ・社会科主任研修会 ・同和教育実践例をもとにした研修	各校要請訪問 校長、学級担任 社会科主任 同和教育主任
3学期	・本年度のまとめ(計画・実践)と反省、次年度の計画	同和教育主任、研究委員

4. 本年度市教委の研究指定校

校名	校長氏名	同和教育主任	研究主題
白水小	三浦久	松井秀夫	共感的な信頼を深める人間関係の育成
指月中	岡英夫	金子卓也	同和教育の目標を達成するための指導資料の分析と活用
木間小	師井ミドリ子	有延憲二	たくましい実践力と主体性をのばす指導のあり方
木間中	師井ミドリ子	木島俊太郎	豊かな心情と、たくましい実践力を育てる同和教育

5. 同和教育指導資料等の刊行

年度	資料名	類別	発行部数	配付対象
44	同和教育参考資料	資料集(主として歴史)	350部	市内全教員
44	同和教育副読本「なかよし」指導事例集	資料集	70部	市内各校
45	県基本方針・重点施策等	資料集	350部	市内全教員
46	同和教育実践の手びき	資料集	350部	市内全教員
47	同和教育顕現的指導内容の指導事例集	資料集	350部	市内全教員
47	同和教育読本指導事例集(第二集)	資料集	50部	市内各校
48	同和教育計画および指導事例集(第三集)	資料集	50部	市内各校
49	同和教育計画(第四集)	資料集	150部	市内各校
50	同和教育年間指導計画(第五集)	資料集	120部	市内各校

4. 教職員・生徒

(1) 小・中学校教職員・生徒一覧

校種別	番号	学校名	所在地	校長名	教頭名	児童・生徒数			学 普通
						普通	特殊	計	
小	1	明倫	江向	上田重治	白上岩男	1,747	23	1,770	43
	2	椿東	椿東	古川正次	高田正信	838	7	845	22
	3	越ヶ浜	越ヶ浜	西村馨	宮崎学	465	0	465	12
	4	椿西	濁瀨	松尾敬男	岩本昭穂	182	19	201	6
	5	白水	山田	三浦久	内田清	426	2	428	12
	6	木間	木間	師井ミドリ子	佐々木正実	13	0	13	3
	7	三見	三見	田中正明	河村哲郎	214	0	214	6
	8	大井	大井	浜野博	伊藤蔽	305	0	305	11
	9	大島	大島	森重良雄	伏谷晏生	132	3	135	6
	10	相島	相島	中原光	大枝勉	55	0	55	4
	11	見島	見島	井上吉良	河上浩	256	0	256	7
計						4,633	54	4,687	132
中	1	萩第一	土原	井町新熊	中原幹雄	926	0	926	22
	2	明経	土原	室田實	鈴木義蔵	292	8	300	8
	3	指月	堀内	岡英夫	中村正紀	449	2	451	12
	4	越ヶ浜	越ヶ浜	伊藤重治	滝得一	186	0	186	6
	5	木間	木間	(兼)師井ミドリ子	中村弥一	18	0	18	3
	6	三見	三見	品川潔	天川政春	127	0	127	3
	7	大井	大井	吉岡多	田中隆	165	0	165	6
	8	大島	大島	河内尊義	阿武正義	82	0	82	3
	9	相島	相島	(兼)中原光	西村武正	37	0	37	3
	10	見島	見島	山谷馨作	岩崎誠	128	0	128	5
計						2,410	10	2,420	71
合 計						7,043	64	7,107	203

級数	教職員(県費)					職員(市費)				備考
	特殊	計	校長教頭 教員	養護 養 栄	事務	計	事務 養護	給食	その他	
4	47	56	1	2	60	5	8	1	13	
1	23	27	1	1	29	1	4		5	
	12	15	1	1	17		2		2	
3	9	13	1	1	15		2		2	
1	13	17	1	1	19	1	3		4	
	3	5			5	1	1		2	へき地1級
	6	8	1	1	10		2		2	
	11	14	1	1	16		3		3	
1	7	9			9	1	2		3	へき地1級
	4	6			6		1		1	へき地3級
	7	10	1		11	1	2		3	へき地3級
10	142	180	9	8	197	10	30	1	41	
	22	36	2	1	39	3	5	1	9	
2	10	20	1	1	22	1	3		4	
1	13	22	1	1	24	1	3		4	
	6	11		1	12		2		2	
	3	5			5					へき地1級 校長兼務
	3	8			8	1	2		3	
	6	11		1	12		2		2	
	3	8	1		9	1	1		2	へき地1級
	3	7	1		8					へき地3級 校長兼務
	5	11			11	1	2		3	へき地3級
3	74	139	6	5	150	8	20	1	29	
13	216	319	15	13	347	18	50	2	70	

(2) 児童・生徒の推移

小学校

各年度5月1日現在 52年以降推計

年度 学校	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56
明倫	1,889	1,891	1,809	1,785	1,840	1,770	1,720	1,769	1,845	1,855	1,852
椿東	713	691	724	754	804	845	824	833	874	849	838
越ヶ浜	377	405	411	419	422	465	463	450	464	470	455
椿ノ西	219	223	208	209	204	201	186	179	188	189	179
白水	429	411	404	406	421	428	458	469	493	486	465
木間	34	26	22	16	14	13	11	14	19	22	20
三見	254	247	231	223	222	214	223	223	227	215	196
大井	335	321	309	306	300	305	295	290	296	304	278
大島	203	181	165	160	155	135	124	120	108	104	95
相島	66	62	62	52	57	55	47	47	47	48	42
見島	282	275	276	260	275	256	250	254	259	264	257
合計	4,801	4,733	4,621	4,590	4,714	4,687	4,601	4,648	4,820	4,806	4,677

中学校

年度 学校	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56
萩第一	939	950	924	909	866	926	956	928	868	864	916
明経	350	339	336	332	312	300	280	277	254	247	262
指月	453	424	439	439	452	451	433	416	387	405	445
越ヶ浜	170	164	182	180	191	186	196	216	226	230	238
木間	28	25	19	21	18	18	14	9	5	3	6
三見	175	157	156	130	136	127	113	104	95	104	113
大井	194	187	171	166	162	165	167	158	149	139	155
大島	121	116	122	113	102	82	86	77	75	68	70
相島	30	32	29	31	27	37	34	35	24	19	23
見島	180	160	137	130	122	128	129	140	128	120	124
合計	2,640	2,554	2,515	2,451	2,388	2,420	2,408	2,360	2,211	2,199	2,352

5. 学校保健・給食

(1) 学校保健

健康が教育の基盤であり、人間の幸福の必須条件であることは言をまたない。

児童、生徒がたくましい身体と強じんな精神をもつことが要請され、次代を担って立つ社会人としての体力の基礎づくりはきわめて重要な課題である。

従って学校体育、学校保健、学校給食を体系的に拡充し健康の保持増進に努める。

児童・生徒体位比較表

区分	年齢 男女	6才			8才			10才		
		地区			地区			地区		
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男	115.1	114.4	114.1	126.0	125.3	124.7	136.4	135.7	136.0
	女	114.4	114.0	113.2	125.5	125.0	125.1	137.6	136.9	137.5
体重 kg	男	20.5	20.1	20.0	25.4	24.9	24.8	31.5	30.8	30.9
	女	20.1	19.7	19.7	25.0	24.6	24.8	32.0	31.3	31.9
胸囲 cm	男	57.2	56.9	57.3	61.5	61.1	61.4	66.3	65.9	65.7
	女	55.8	55.5	55.7	60.1	59.7	59.6	65.8	65.3	66.2

区分	年齢 男女	12才			14才		
		地区			地区		
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男	148.6	147.7	147.6	162.2	161.4	163.0
	女	149.6	149.5	148.2	155.0	154.4	155.4
体重 kg	男	40.0	39.0	39.2	51.0	49.9	51.4
	女	41.6	41.1	42.4	48.8	48.4	49.1
胸囲 cm	男	71.8	71.1	72.3	79.2	79.0	79.9
	女	73.9	73.6	74.5	79.1	78.9	78.9

(2) 学校給食

○ 学校給食の普及充実

学校給食法の「学校給食の目標」に示す教育的意義に基づいて、児童・生徒にとって楽しく豊かな完全給食の普及充実を図るよう努める。

○ 学校給食への米飯導入

従来パンを中心として実施されてきたが、昭和51年2月学校給食法施行規則が一部改正され、米飯が明確に位置づけされた。

米飯導入は、食事内容の多様化を図り、栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身につけさせることが教育上有意義であるので、その普及を図るものとする。

実施にあたっては、学校給食関係法に示す完全給食として取り入れ画一的、強制的な実施は避け、学校の実状および条件整備等を勘案し、希望校には学校給食会より購入する精米、アルファー化米により既設の設備を利用し、自主的に実施させ、今後は委託炊飯方式およびアルファー化米利用方式のいずれかを実情に応じて実施するものとする。

(昭和51年度)

区分	学校数	給食人員	年間給食平均回	給食延人員
小学校	11校	4,687人	180回	843,660人
中学校	10	2,420	180	435,600

区分	1人当り給食費月額	完全給食実施率	調理従事員数	備考
小学校	2,400円	100%	30人	
中学校	2,700	100	20	

6. 就学援助

要保護 準要保護児童 生徒数および支給額

援助費目	小学校		中学校		備考
	人数	1人当たり支給額	人数	1人当たり支給額	
学用品費 通学用品	200人	6,757円	120人	12,335円	
新入学児童生徒 学用品費等	30	10,000	43	12,000	
修学旅行費	49	平均 5,386	66	平均 14,667	要保護加算 小1,000円、中2,000円
校外活動費	200	平均 775	120	平均 900	
給食費	200	平均 25,300	115	平均 28,600	
医療費	167	1,222	135	1,247	

通学費援助

対象	小学校	中学校
飯井地区から三見小・中学校へ通学するための汽車賃	実費の半額	実費の半額

7. 学校寄宿舎

離島中、櫃島の児童生徒の学力向上をはかるため、明倫小、明経中に通学、学習させる施設、併せて離島出身高校生も収容している。

経営方針

- (1) 理解と愛情を根幹として、ひとりひとりの特性を伸ばすとともに、舎生活を通して、自主、責任、融和の精神を養い、併せて健康で豊かな人間性と、たくましい実践力の育成を図る。
- (2) 寄宿舎教育の適性な運営をはかるとともに相互の信頼と理解を深め、親代りとして、愛ときびしさをもって舎生に接する。

1. 出身地別人数

校別	地域別		櫃島		大島		相島		合計		
	性別		男	女	男	女	男	女	男	女	計
小			2	4	0	0	0	0	2	4	6
中			2	2	0	0	0	0	2	2	4
高			2	0	3	18	1	1	6	19	25
計			6	6	3	18	1	1	10	25	35
			12		21		2				
世帯数			4		21		2			27	

8. そ の 他

○ 昭和50年度中学校卒業者の進路状況

昭和51年5月調

進路別	性 別		計	
	男	女		
卒業者総数	395	406	801	
進学者	高等学校	368	370	738
	高等専門学校	1	0	1
	計	369	370	739
各種学校・職業訓練校	17	30	47	
就業者	県内	5	3	8
	県外	4	3	7
	計	9	6	15
その他	0	0	0	

○ 資 料

		昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	昭和49年度	昭和50年度
進学率	男	78.3	80.1	81.8	91.3	93.4
	女	81.6	84.2	86.1	91.5	91.1
	計	79.8	82.2	83.9	91.4	92.2
就職率	男	12.2	12.7	10.6	4.3	2.2
	女	20.1	11.7	11.3	5.9	1.4
	計	16.2	12.2	11.0	5.0	1.8
(県内就職率) 計		47.5	43.1	38.7	43.9	53.3

Ⅳ 社 会 教 育

1. 基本方針

本市における社会教育の基本は、山口県教育委員会が示す社会教育の重点施策を基調とし、生涯教育の立場から急激に変化する社会に対応した心身ともに健全な市民を育成し、教育文化都市づくりにつとめる。

2. 昭和51年度の重点目標

- (1) 社会教育推進態勢の強化
 - (1) 社会教育学級、講座および団体、グループ等の指導者の発掘養成につとめる。
 - (2) 社会教育関係職員の積極的な研修につとめる。
 - (3) 公民館運営について相互連絡調整をはかる。
 - (4) 社会教育機関、団体との相互連けいを密にし推進態勢の総合化をはかる。
- (2) 文化財の保護活用

郷土の文化財を知り、その愛護と活用をはかるため、学級、団体、グループ等の学習活動を積極的に促進する。
- (3) 社会教育における学習活動の充実
 - (1) 生涯教育の立場から市民の学習要求を把握し、学習意欲の啓発をはかる。
 - (2) 社会教育学級、団体、グループ等における学習活動の充実をはかる。
 - (3) 視聴覚教材を積極的に利用し学習の効率化をはかる。
- (4) 家庭教育の振興
 - (1) 家庭教育（幼児期）巡回相談の実施
 - (2) 乳幼児家庭教育学級の運営の充実をはかる。
 - (3) 就学児童生徒家庭教育学級の運営の充実をはかる。
- (5) 青少年教育振興
 - (1) 校庭開放事業を開設し、少年の健全育成をはかる。
 - (2) 少年団体（地域子ども会、BS、GS等）の育成を積極的に促進する。
 - (3) 勤労青年の実態調査を生かし、組織的学習活動の促進および青年団体、グループの育成につとめる。
- (6) 成人教育の振興
 - (1) 一般成人者の学習要求を把握し、学習意欲の啓発をはかる。
 - (2) 婦人の生活の変化に対応するため学習活動の充実をはかる。
 - (3) 高令者教室を開設し、老年期にふさわしい学習活動を充実する。
- (7) 社会教育関係団体の育成強化
 - (1) 社会教育関係団体の自主的運営の促進をはかる。

3. 各種委員会

委員会名	定数	担任する事項
社会教育委員会	10人	社会教育に関する諸計画の立案教育委員会の諮問に対する答申、研究調査を行なうこと。
公民館運営審議会	三見公民館 10人 大井 " 10人 大島 " 10人 見島 " 10人 中央 " 14人	館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議すること。
文化財審議	10人	萩市の文化財について、教育委員会の諮問に応じ調査審議し、答申すること。
図書館協議会	10人	図書館の運営に関し、館長の諮問に応じ、審議し答申すること。

4. 社会教育関係団体

団体名	代表者氏名
萩市小学校PTA連合会	柏木弘義
萩市中学校PTA連合会	長谷忠仁
萩市連合婦人会	末永梅尾
萩市子ども会育成連絡協議会	松浦光雄
萩ユネスコ協会	佐伯一男
史都萩を愛する会	林良雄
萩の文化を高める会	都志見善親
萩芸能グループ連絡協議会	平田嘉男
萩をよくする会	井町浩祐
萩市青年サークル協議会	広兼哲朗
萩市連合青年団	井町善満
萩スカウト協議会	西林直輝・小田義子

外に50数団体

5. 学級・教室・講座

○ 本年度学級教室開設計画

学級、教室名	開設数	参加人員	開設場所	備考
家庭教育学級	6	240	中央公民館(3) 三見公民館(1) 大井公民館(1) 白水小学校(1)	補助事業 乳幼児家庭教育学級 (3) 小学校 " (1) 中学校 " (1) 文部省委嘱事業
婦人学級	21	730	三見、中央、大井、大島、見島	内補助事業対象5学級
高令者教室	4	200	中央、大井、大島、見島	内補助事業対象3教室
青年文化教室	5	150	中央、大井、大島、相島、見島	内補助事業対象1教室
保健栄養学級	1	45	中央	単市事業(保健所共催)
生活学校	1	60	中央	同上
校庭開放事業	3	—	明倫小学校 椿西小学校 白水小学校	補助事業対象(全)

6. 芸術・文化活動

(1) 文化活動

○ 文化月間行事

文化の日を中心に、市民が気軽に参加でき、日頃の成果の発表の場として各公民館で各種の行事を予定している。

○ 国・県行事の共催

移動芸術祭、県交響楽団演奏会

○ 杉道助文化奨励賞

文化活動を永年続けてきた人におくられる賞である。

昭和50年度の受賞者団体

多田武一 自然科学

萩童話研究会 芸術

○ 三輪休和芸術文化奨学金

芸術文化活動を専攻している学生におくられる賞である。

昭和50年度受給者 1名

(2) 社会教育施設

1. 公民館

公民館は、地域住民にとって、地域の社会教育活動のセンターとして、また住民の身近な茶の間として、気軽に学習や集会に利用されている。

とくに、教育機関としての公民館は市民のために各種の事業をとりあげ実施している。

中央公民館

事業名	期間	対象
青年学級	4月～3月	勤労青少年
婦人学級	"	婦人
料理講座	"	"
郷土史入門講座	"	一般成人
孔版講座	"	"
萩市美術展	11月	"
萩市芸能祭	"	"
萩市菊花展	"	"
萩市盆栽展	"	"
萩市おもと展	"	"

三見公民館

事業名	期間	対象
婦人学級	4月～3月	婦人
高齢者教室	"	高齢者
乳幼児学級	"	乳幼児をもつ両親
各種スポーツ教室	"	婦人・少年
各種スポーツ大会	"	"

大井公民館

事業名	期間	対象
婦人学級	4月～3月	婦人
高齢者教室	"	高齢者
乳幼児学級	"	乳幼児をもつ両親
青年文化教室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	少年、婦人、一般成人
各種スポーツ大会	"	"
各種展覧会	"	一般成人

大島公民館

事業名	期間	対象
婦人学級	4月～3月	婦人
高齢者教室	"	高齢者
青年文化教室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	婦人、少年
各種スポーツ大会	"	"

見島公民館

事業名	期間	対象
婦人学級	4月～3月	婦人
高齢者教室	"	高齢者
青年文化教室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	婦人、少年
各種スポーツ大会	"	"

2. 図書館

昭和49年3月に閉館した山口県立萩図書館の資料全部の寄贈を受け昭和49年度から新しく市立図書館として発足した。

「市民に親しまれる図書館」「気軽に利用される図書館」「暮しに役立つ図書館」の目標を掲げて運営している。

昭和49年6月新築落成、同年9月26日開館

○施設

- ・ 一般閲覧室(ブラウジングコーナー、レファレンスコーナーを含む)
- ・ 子ども閲覧室
- ・ 第二閲覧室
- ・ 学生室
- ・ 集会室(30人用)
- ・ 視聴覚室(60人用)

○利用

- ・ 開館時間……午前9時30分から午後5時まで。ただし日曜日は正午まで。
- ・ 休館日……月曜日、国民の祝日(月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日)、毎月月末、12月28日から翌年1月4日まで。
- ・ 館外貸出……萩市民および萩市内に通勤、通学する人に1人2冊、2週間以内(ただし小学生以下は1週間)

○所蔵資料(昭和51年3月31日現在)

一般図書 50,038冊
 児童図書 2,328点(紙芝居を含む)

○利用状況(昭和50年度、開館日数279日)

	一般・学生			小学生以下			合計	萩市民 100人 当り	1日 当り 貸出数
	男	女	計	男	女	計			
貸出登録者数	1,013	1,464	2,477	913	1,193	2,106	4,583	8.7	
貸出冊数	11,507	14,871	26,378	13,594	19,962	33,556	59,934	114.2	214.8

○貸出文庫 3か所 延20回 合計821冊

○子どもの会(まい月第1土曜日午後2時30分から1時間程度、その他臨時に開催することもあり) 延13回 参加人数 合計946人

3. 郷土博物館

昭和34年8月29日、従来の科学博物館に人文部門の資料を加えて、現在地に開館する。

昭和42年9月に5mドーム並びに15cm屈折赤道儀を設置し現在に至る。

主要展示資料

	説	明
産業室	萩市の産業について模型で解説	
歴史室	萩付近の考古資料、萩藩の藩政資料を展示	
民俗室	萩付近の民具および生活に供されたものの展示	
博物1室	萩付近の昆虫、貝類、植物、岩石、鉱物などを展示	
博物2室	萩付近の鳥獣、珍しい海獣標本などを展示	
維新資料展示室	維新資料の展示、または特別展示場	
屋上ドーム	天体観測	
野外展示場	萩付近の自生木本類約200点および岩石園、石造物の展示	

主要行事

特別展覧会

年度	名 称	期 間	入 場 者 数	会 場
46	萩の古代	5.15 ~ 5.30	2,535人	市民館展示室
46	萩藩の書家展	11.2 ~ 11.23	3,064	"
47	萩の今昔展	7.1 ~ 8.3	3,041	"
47	古萩名品展(共催)	10.7 ~ 10.13	6,306	"
47	萩藩の人々「肖像画展」	10.22 ~ 11.5	2,178	"
48	坂時存展	11.3 ~ 11.18	2,245	"
49	泥谷文景展	6.22 ~ 6.26	1,976	"
50	大照院宝物展	9.27 ~ 10.1	2,120	"
50	小倉四賢遺墨展	11.1 ~ 11.5	2,670	"

科学展覧会

回数	年度	期 間	入 場 者 数	会 場
19	46	10.22 ~ 10.25	1,547人	市民館小ホール
20	47	9.29 ~ 10.2	1,492	"
21	48	9.21 ~ 9.24	1,673	"
22	49	10.18 ~ 10.21	1,962	"
23	50	10.17 ~ 10.20	1,785	医療会館

歴史講座

6月から10月迄の第2・4水曜日、夜7時から2時間程度、主に郷土史の学習を行なう。

期 講	年 度	回 数	申 込 者 数
1・1	45	年 10 回	104 人
1・2	46	年 10 回	105 人
1・3	47	年 10 回	59 人
2・1	48	年 10 回	134 人
2・2	49	年 10 回	156 人
2・3	50	年 10 回	95 人

星の会

毎週木曜日、午後7時半から2時間程度

年 度	観 測 回 数 (年間、晴天時)	参 加 人 員	講 義 回 数 (年間、晴天以外)	参 加 人 員
46	30	586	22	355
47	31	526	21	325
48	32	536	20	365
49	30	580	22	348
50	20	417	31	509

主要所蔵資料

歴史資料……木戸孝允関係資料、山本勉弥氏寄贈古銭・藩札・陶器・出土陶片資料、維新資料など
 郷土美術資料……雲谷派絵画および能筆家の書など
 民俗資料……萩城下および萩付近の武家・町家・農業・漁業関係の資料
 考古資料……大井地区・見島ジーコンボ古墳出土品など
 博物資料……田中市郎氏寄贈剥製標本、山口県北部地方植物おしぼ標本・貝類標本など
 理工資料……科学史資料・天体写真資料・一般理工資料など

開館日数及び入館者数

年 度	開 館 日 数	入 館 者 数	一日平均入館者数
46	298	13,656	46
47	299	17,215	58
48	296	20,338	69
49	294	24,131	82
50	298	29,748	100

4. 松陰遺墨展示館

松陰先生殉難百年祭（昭和34年）を記念して建設され、同年8月27日に開館した。

利 用

○開館時間 8時30分～17時

○入館料

	個 人	団体(30名以上)
大 人	50 円	30 円
高 校	30 円	20 円
小 人	20 円	10 円

○休館日 12月28日～1月3日

○収蔵品の展示資料 121点

○昭和50年度入館者数 107,109人

5. 市 民 館

市民の生活文化の向上と福祉の増進をはかるため、明治維新百年を記念して建設され、昭和43年10月に開館した。

以来各種の団体、機関をはじめ、市内一般住民はもちろん北浦における文化センターとして、広域にわたって公衆の利用に供され、その役割を果たしてきた。

今では、音楽、舞忙、演劇等の舞台芸術をはじめ、各種の大会、会議等の諸行事には必要欠くべからざる施設としてみます利用度は高くなっている。

市民館利用状況

(昭和50年度)

	大ホール	小ホール	第1会議室	第2会議室	第3会議室
使用日数	165	313	244	217	212
使用件数	156	133	105	98	146

	講義室	実習室	第1和室	第2和室	第3和室
使用日数	332	117	29	337	139
使用件数	562	116	24	510	134

	第4和室	結婚式場	維新資料展示室
使用日数	171	30	309
使用件数	183	30	13

(3) 文化財保護

毛利氏36万石の城下町の形態や当時の古い建造物、明治維新前後の史跡など、萩市は数多くの文化財を保存している。

歴史的、学術的または芸術的な価値のあるこれらのすぐれた文化財は、萩市の宝であり市民の誇りでもある。祖先が残した文化財を大切に保護保存し、後世に継承してゆくことは、われわれ市民の責務である。

文化財の保護活用は萩市発展のためにも重要なことであり、萩市としては、指定文化財について国・県・市の補助事業により、また、萩市歴史的景観保存条例を制定し、その保存整備につとめている。

更に、本年度より萩市伝統的建造物郡保存地区保存条例を制定し、歴史的環境の保存、整備、修景につとめる。

昭和46～50年度文化財保護主要事業

(単位 千円)

年度	事業名	事業費	財源内訳			
			国庫	県費	市費	その他
46	見島ウシ産地保護増殖事業	1,600	800	400	400	
	萩城跡環境整備事業	4,000	2,800	600	600	
	旧萩藩御船倉保存修理事業	14,000	9,800	2,100	2,100	
	木戸孝允旧宅防災施設事業	750	375	187	188	
	史跡保存用地買上げ事業(萩城跡)	18,581	13,006	2,787	2,788	
	史跡保存用地買上げ事業(萩城城下町)	8,028	5,619	1,204	1,205	
	南明寺収蔵庫新設事業	2,970	1,485	742	743	
47	見島ウシ産地保護増殖事業	1,600	800	400	400	
	萩城跡環境整備事業	4,160	2,913	624	624	
	旧周布家長屋門保存修理事業	15,470	7,735	3,867	3,868	
	史跡保存用地買上げ事業(萩城跡)	22,900	16,030	3,435	3,435	
	史跡保存用地買上げ事業(萩城城下町)	14,940	9,870	2,115	2,955	
	東光寺防災施設事業	1,500	1,050	225	225	
	長寿寺防災施設事業	260		130	90	40
48	小川家長屋門屋根修理事業	2,000			1,700	300
	歴史的景観地区保存修理事業	1,793			1,351	442
	見島ウシ産地保護増殖事業	2,400	1,200	600	600	
	史跡保存用地買上げ事業(萩城跡)	20,050	16,040	2,005	2,005	
48	史跡反射炉土地買上げ事業	1,250	1,000	125	125	
	史跡萩城城下町保存修理事業(高杉晋作旧宅)	2,650	1,855	397	200	198

年度	事業名	事業費	財源内訳			
			国庫	県費	市費	その他
48	史跡萩城跡防災施設事業(旧周布家長屋門)	1,000	500	250	250	
	明神池環境整備事業	2,692	6,000	3,000	3,692	
	萩城城下町環境整備事業	5,000	2,500	1,250	1,250	
	花の江茶亭補修工事	1,250			1,250	
	歴史的景観地区保存修理事業	4,640			2,910	1,730
	重要文化財太刀光房保存修理事業	500	325	87	53	35
	重要文化財東光寺防災施設事業	10,000	7,000	1,500		1,500
49	見島ウシ産地保護増殖事業	4,000	2,000	1,000	1,000	
	史跡保存用地買上げ事業(萩城跡)	34,600	27,680	3,460	3,460	
	史跡萩反射炉保存修理事業	4,200	2,100	1,050	1,050	
	史跡萩城跡環境整備事業(内堀浚渫)	16,000	8,000	4,000	4,000	
	旧福原家萩屋敷門復元事業	3,006		1,503	1,503	
	旧毛利別邸表門復元事業	3,600			3,600	
	天然記念物明神池浚渫土取除き事業	4,000			4,000	
	史跡萩城跡詰丸東屋補修事業	350			350	
	史跡野山獄周囲堀補修事業	540			540	
	史跡明倫館水練池保護柵設置事業	300			300	
	史跡女台場環境整備事業	110			110	
	文化財パトロール事業	86		43	43	
	萩市歴史的景観保存地区補助金	2,004			2,004	
50	見島ウシ産地保護増殖事業	4,000	2,000	1,000	1,000	
	史跡保存用地買上げ事業(萩城跡)	40,840	32,672	4,084	4,084	
	史跡萩反射炉保存修理事業	3,000	1,500	750	750	
	史跡萩城跡環境整備事業(内堀浚渫)	10,000	5,000	2,500	2,500	
	見島のカメ生息地保護増殖事業	1,000	500	250	250	
	史跡伊藤博文旧宅防災施設事業	1,000	500	250	250	
	重要文化財東光寺大雄宝殿外3棟蟻害防除事業	800	400	200		200
	史跡環境整備事業(旧厚狭毛利長屋外5件)	630			630	
	史跡指定地域保存事業補助金	104			104	
	萩市歴史的景観保存地区補助金	1,583			1,209	374

7. 社会体育

萩市民が、市民生活の中で、各種の体育、スポーツ活動を楽しむことによって、健康や体力の増進をはかり、新しい時代にふさわしい心身ともに明るく豊かな健康生活の推進を期する。

(1) 地域スポーツの拡充、推進

各地区の母体として、地区民総ぐるみによるスポーツ活動の推進
行事活動から常時活動へ（地区スポーツクラブへ）

地区スポーツ団体の育成、強化

一般スポーツ教室の開催→スポーツクラブへの発展

少年スポーツクラブ開催→地区スポーツ少年団

地区体育行事の充実、各種行事、大会等の運営の充実
（ママさんバレーボール・ソフトボール）

(2) 公共社会体育、スポーツ施設、設備の整備

学校体育施設の開放、弓道場の新設

(3) 指導者資質の向上及び組織の充実、研修会

(4) 競技スポーツの強化

体育協会、種目団体活動の強化

8. 社会同和教育

国および県の同和対策審議会の答申の主旨にもとづいて人間尊重の精神を基盤とする正しい人権意識を確立し不合理な部落差別の実態を正しくは握するとともにこの差別を取除く実践力を身につけるため市民共通の課題として同和問題の解決を積極的にとりくみ真の民主主義の実現に努める。

(1) 社会同和教育推進体制の強化に努める。

同和教育推進委員会活動を強化し、社会同和教育の推進をはかる。

同和教育指導者の養成につとめ、社会同和教育の推進をはかる。

(2) 市民ぐるみの同和教育の浸透をはかる。

各種学級、講座等への発展的位置づけにより同和教育の浸透をはかる。

各種団体主として、PTA及び婦人団体をとおして家庭における同和教育の浸透をはかる。

実態に立った地域ぐるみの同和教育の浸透をはかる。

(3) 同和地区住民の自主的学習を援助し、生活、文化向上に努める。

社会同和教育推進事業

区分	事業名、学級講座名	対象	事業内容	時間数
地域でのとりくみ	◎一般啓発事業 ○社会同和教育推進研究協議会 ○団体役員同和教育研修会 ○各種団体（青年、婦人、PTA等）同和教育研修会	市民	◎同和教育推進講座 1.同和対策特別措置の再確任 2.正しい部落の歴史と同和観の確立 3.差別の実態 4.同和教育の実践活動 5.同和教育資料の活用	年間
公民館でのとりくみ	○青年学級、教室 ○婦人学級 ○学庭教育学級 ○高令者教室	各学級生	各種学級講座の中で同和を課題としてほりさげ実践活動をすすめる。 青年学級5学級、婦人学級21学級、家庭教育学級6学級、高令者教室5学級	月1回
	白水家庭教育学級	地区と周辺地区の人	同和地区と周辺地区のPTAによる家庭教育学級の開設（同和教育の課題を正しくとらえ同和問題解決の実践的態度育成）	月1回
同和地区内でのとりくみ	玉三集会所指導事業	地区民全体	地区婦人文化活動 地区青年文化活動 成人教養講座 町内集會活動 部落問題交歓研修会	年間315
	同和教育指導者養成	町内会、婦人会 子ども会 青年団指導	県、市教委その他関係団体が行なう講習会、研修会等に積極的に参加させ同和地区の指導者を養成する。	
	玉三、子ども会	子ども会	同和地区の子ども会員により、レクリエーション、奉仕、体育等を通じ子ども会を育成する。	月3回
	玉三学力向上学級	地区の小四年生以上中学生	同和地区児童・生徒の学習意欲を高め、学力を向上することを目的として、学級を開設する。	年間200

V 資 料

1. 学校教育施設

(1) 市立学校一覧

小 学 校

区 分	教 室 数			校 面 積	校 舎 面 積			屋 体 積	プ ール 設 置	学 校 給 食 の 型
	普 通	特 別	そ の 他 室		木 造	鉄 筋 コ ン ク リ ート	計			
明 倫	52	6	3	32,183	7,751		7,751	1,328	○	完 全
椿 東	30	3	2	23,642	2,082	1,883	3,965	○ 448	○	"
越ヶ浜	13	3	3	15,308	2,038		2,038	○ 265	○	"
椿 西	8	5	3	11,513	167	1,830	1,997	○ 377	○	"
白 水	13	4	3	11,699	54	2,359	2,313	○ 319		"
木 間	4	2	1	2,926	648		648	○ 174		"
三 見	12	4	3	7,539	415	1,463	1,878	451		"
大 井	12	3	3	7,644	1,887		1,887	506		"
大 島	7	4	2	6,447	99	1,531	1,630	399		"
相 島	3	0	0	2,546	315		315	0		"
見 島	10	5	2	11,889	168	1,643	1,811	422		"

中 学 校

区 分	教 室 数			校 面 積	校 舎 面 積			屋 体 積	プ ール 設 置	学 校 給 食 の 型
	普 通	特 別	そ の 他 室		木 造	鉄 筋 コ ン ク リ ート	計			
一 中	26	12	3	27,389	2,716	2,326	5,042	968		完 全
明 経	11	8	4	13,943	2,635	247	2,882	714		"
指 月	14	6	3	15,194	2,405		2,405	466		"
越ヶ浜	6	6	2	4,962	1,311	144	1,455	395		"
木 間	3	0	1	1,689	265		265			"
三 見	6	5	2	7,366	1,729		1,729	394		"
大 井	6	6	2	22,114	1,481		1,481	501		"
大 島	4	4	2	6,637	1,144		1,144	○ 84		"
相 島	4	3	1	2,421	537		537			"
見 島	6	3	3	11,029	507	523	1,030	○ 366		"

屋体面積の○印は木造建

(2) 県立学校

高 等 学 校

学 校 名	所 在 地	電 話	創 立 年 月 日	校 長 名	教 員 数	学 級 数	生 徒 数	備 考
萩 高 等 学 校	堀内 132	② 0076	S 25. 4. 1	伊 東 博	75	24	1,047	
萩 工 業 高 等 学 校	平安古町 544	② 0034	S 40. 4. 1	国 重 寛	59	17	625	
萩 商 業 高 等 学 校	江向 475	② 0232	S 40. 4. 1	山 崎 六 男	40	12	511	

(3) 私立学校

大 学

学 校 名	所 在 地	電 話	創 立 年 月 日	学 長 名	職 員 数	学 生 数	備 考
萩 女 子 短 期 大 学	椿東 4515	② 3331	S 42. 1. 23	大 隅 信 幸	20 25	155	

萩 光 塩 学 院

学 校 名	所 在 地	電 話	創 立 年 月 日	校 長 名	教 員 数	学 級 数	生 徒 数	備 考
萩 光 塩 学 院 高 等 部	東田町 15	② 0782	S 26.1.19	池 田 典 子	43	15	651	
萩 光 塩 学 院 中 等 部	"	"	"	"	3	3	48	
萩 光 塩 学 院 初 等 部	"	"	S 30. 3	"	11	6	160	

幼 稚 園

園 名	学 級 数	園 児 数				教 員 数	園 長 名	所 在 地	電 話
		3 才	4 才	5 才	計				
萩 幼 稚 園	8	40	121	131	292	11	林 精	西田町 17	② 0775
萩 光 塩 幼 稚 園	10	67	166	137	370	10	池 田 典 子	東田町 15	② 0782

社会福祉法人 ふたば園(通園施設)

部 別	学級数	児童数なら びに成人数	教員なら びに職員数	園長名	所在地	電話
幼 児 部	1	5	13	岡 寿 河 添		② 5092
児 童 部	3	19		同 上 同 上		② 5092
成 人 部		25	6	同 上 同 上		② 9717

(4) 学校寄宿舎(明和寮)

名 称	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構 造	定 員	開設年月日
明 和 寮	浜崎町 21	⑤ 1099	1,420 ^{m²}	861 ^{m²}	鉄筋コンク リート2階	40人	S 40. 4. 1

(5) 教 員 住 宅

区 分	棟 数	戸 数	建 物 面 積
見 島 小・中 学 校	10	15	613 ^{m²}
相 島 小・中 学 校	5	6	241
大 島 小・中 学 校	7	10	419
木 間 小・中 学 校	3	5	241
明 倫 小 学 校	1	1	123
指 月 中 学 校	1	1	146

2. 社会教育施設

(1) 公 民 館

館 名	所在地	対象人口	取得年月	独立・併置 の 別	構 造	延 面 積
中 央 公 民 館	萩市江向3区	41,311	S 40. 10	Ⓔ 市民館	鉄・平	453 ^{m²}
大 井 公 民 館	萩市大井庄屋	3,586	S 47. 7	Ⓔ 出張所	木・二	336
三 見 公 民 館	萩市三見石丸	3,000	S 30. 3	Ⓔ 出張所	木・二	834
見 島 公 民 館	萩市見島本村	2,395	S 42. 9	Ⓔ 支 所	鉄・二	273
大 島 公 民 館	萩市大村常村	1,548	S 30. 7	Ⓔ 出張所	木・二	330

(2) 博 物 館

館 名	所在地	電話	敷 地 面 積	建 物 面 積	構 造	所 蔵 資 料	開館年月日	備 考
萩市郷土 博 物 館	江向 525	⑤ 3131	1,239 ^{m²}	780 ^{m²}	木造モ ルタル	30,000	S 34. 8. 30	他に市民館内 に維新資料展 示室(208.11 ^{m²})あり

(3) 松陰遺墨展示会

館 内	所在地	電話	建物面積	構 造	展 示 資 料	開館年月日
松陰遺墨展示館	椿東 1538 (松 陰神社内)	⑤ 2410	130 ^{m²}	鉄筋コンク リート平屋建	吉田松陰遺墨伝 説資料等	S 34. 8. 27

(4) 図 書 館

館 内	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構 造	施 設 内 容	開館年月日
萩市立図書館	江向 552	⑤ 3131	5,250 ^{m²}	1,320 ^{m²}	鉄骨コン クリート	・一般閲覧室 ・子ども室 ・第2閲覧室 ・学生室 ・視聴覚室 ・集会室	S 49. 9. 26

3. 社会体育施設

施設名	所在地	利用件数	運営	建設年月日	施設概要
市民球場	江向553	350	教委保健課 体育	昭31.10	・敷地面積 14,619 m ² ・グラウンド面積 9,587 m ² ・収容人員 13,000人
球技場	江向552	300	"	昭33.4	・敷地面積 3,154 m ² ・テニスコート4面
武道館	江向552	350	"	昭50.1	・敷地面積 792 m ² ・建物面積 612.86 m ² ・柔道場 306.43 m ² (畳96枚) ・剣道場 306.43 m ² ・シャワー室 ・控室 ・ロッカー室

市民館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	開館年月日	施設内容
市民館	江向495の4	⑤1234	16,253 m ²	3,978 m ²	鉄筋コンクリート一部鉄骨造り平屋建	43.10.5	(下記)

室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積
大ホール	1,300人	1,358 m ²	レストラン	70人	136 m ²	第4和室		8畳
小ホール	120~240	214	講義室	50	87	事務室応接室		58 m ²
ロビー		879	実習室	36	63	管理人室		10畳
第1会議室	45	75	結婚式場	30	98	教材倉庫		29 m ²
第2会議室	45	75	第1和室		6畳	機械室		373
第3会議室	30	75	第2和室		10畳	シャワー室		10
維新資料展示室		208	第3和室		6畳	便所		116

4. 指定文化財一覧

国指定

重要文化財(17)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	常念寺表門 付、棟札一枚	1棟	昭28.9.17	下五間町	常念寺
建造物	東光寺総門	1棟	昭41.6.11	椎原	東光寺
建造物	東光寺三門 付、棟札一枚	1棟	昭41.6.11	椎原	東光寺
建造物	東光寺大雄宝殿 付、棟札三枚	1棟	昭41.6.11	椎原	東光寺
建造物	東光寺鐘楼	1棟	昭41.6.11	椎原	東光寺
建造物	旧厚狭毛利家菘屋敷長屋 付、棟札一枚	1棟	昭41.6.11	堀内	萩市
建造物	菊屋家住宅 主屋、本蔵、金蔵、米蔵、釜 場付、土塀二棟、古図一枚	5棟	昭49.5.21	呉服町	菊屋嘉十郎
建造物	熊谷家住宅 主屋、離れ座敷、本蔵、宝蔵	4棟	昭49.5.21	今魚店町	熊谷美術館
建造物	口羽家住宅 主屋、表門	2棟	昭49.5.21	堀内	口羽良通
絵画	絹本着色春冬山水図 載文進筆	2幅	昭31.6.28	呉服町	菊屋嘉十郎
彫刻	木造 聖観音立像	1軀	昭25.8.9	沖原	南明寺
彫刻	木造 千手観音立像	1軀	昭25.8.9	沖原	南明寺
彫刻	木造 赤童子立像	1軀	昭25.8.9	青海	大照院
工芸品	太刀 銘延吉 付、絲巻太刀拵	1口	昭25.8.9	堀内	志都岐山神社
工芸品	太刀 銘光房 付、革包太刀拵	1口	昭25.8.9	堀内	志都岐山神社
書跡	熊谷家文書	13巻 (225通)	昭48.6.6	土原	熊谷正雄
書跡	雪峯東山空和尚外集	1冊	昭49.6.8	中津江	龍藏寺

重要無形文化財(1)

種別	名称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
工芸技術	萩焼	昭45.4.25	舟津	三輪休和

史跡・名勝・天然記念物（15）

種別	名称	指定年月日	所在地	管理団体 または所有者
史跡	松下村塾	大11.10.12	椎原	松陰神社
史跡	吉田松陰幽囚旧宅	大11.10.12	椎原	松陰神社
史跡	萩反射炉	大13.12.9	前小畑	萩市
史跡	明倫館水練池および有備館付 明倫館碑	昭4.12.17 地域追加 昭24.7.13	江向	萩市
史跡	木戸孝允旧宅	昭7.3.25	呉服町	萩市
史跡	伊藤博文旧宅	昭7.3.25	椎原	萩市
史跡	旧萩藩御船倉	昭11.12.16 地域一部解除 昭37.11.10	東浜崎町	萩市
史跡	萩城跡	昭26.6.9 地域追加 昭42.1.10	堀内・北片河町 平安古町	萩市
史跡	萩城城下町	昭42.1.10	呉服町 南古萩町	萩市
天念記念物	明神池	大13.12.9	越ヶ浜	萩市
天念記念物	笠山コウライタチバナ自生地	大15.2.24	越ヶ浜	萩市
天念記念物	見島ウシ産地	昭3.9.20	見島	萩市
天念記念物	見島カメ生息地	昭3.9.20	見島	萩市
天念記念物	木部の大センダン	昭13.12.14	沖原	萩市
天念記念物	指月山	昭46.3.16	堀内	萩市

県指定

有形文化財（11）

種類	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	萩学校教員室	1棟	昭44.12.5	堀内	萩高等学校
建造物	長寿寺十三重塔	1基	昭48.10.19	北古萩	長寿寺
建造物	旧福原家萩屋敷門	1棟	昭49.11.8	堀内	萩市
建造物	大照院庫裡	1棟	昭50.3.22	青海	大照院
絵画	尼子経久画像	1幅	昭49.11.8	土原	末岡みつ子
絵画	尼子晴久画像	1幅	昭49.11.8	土原	末岡みつ子
彫刻	木造釈迦如来座像	1軀	昭41.6.10	青海	大照院
彫刻	木造不動明王立像	1軀	昭41.6.10	北古萩町	長寿寺
書跡	東光寺 木額 柱聯 榜牌 同下書	40枚 29対と1枚 3幅 19幅	昭48.3.30	椎原	東光寺
書跡	東光寺 三祖師号	3幅	昭48.3.30	椎原	東光寺
書跡	石屏子介禪師墨蹟	1幅	昭50.3.22	中津江	龍蔵寺

無形文化財（2）

種別	名称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸能	住吉神社「お船謡」	昭43.4.5	浜崎町	住吉神社お船謡保存会
工芸技術	萩焼	昭47.6.6	無田ヶ原	三輪休雪
工芸技術	萩焼	昭50.3.22	中の倉	坂高麗左衛門

史跡・名勝・天然記念物

種別	名称	指定年月日	所在地	所有者
天然記念物	河内の大ムク	昭41.6.10	河内	田村甲作

市指定

有形文化財（21）

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	旧周布家長屋門	1棟	昭37.1.11	堀内	萩市
建造物	平安橋	1基	昭37.1.11	平安古町	萩市
建造物	問田益田氏旧宅土塼	1棟	昭37.12.24	堀内	山田正次
建造物	花月楼	1棟	昭39.8.21	椎原	松陰神社
建造物	大照院鐘楼門	1棟	昭42.12.25	青海	大照院
建造物	大照院経蔵	1棟	昭42.12.25	青海	大照院
建造物	福原家書院	1棟	昭42.12.25	堀内	志都岐山神社
建造物	小川家長屋門	1棟	昭46.3.26	土原	小川佳三
建造物	龍蔵寺観音堂	1棟	昭46.3.26	中津江	龍蔵寺
建造物	明倫館遺構南門	1棟	昭48.2.13	西田町	本願寺萩別院
建造物	明倫館遺構観徳門	1棟	昭48.2.13	西田町	本願寺萩別院
建造物	明倫館遺構聖廟	1棟	昭48.2.13	北古萩町	海潮寺
建造物	明倫館遺構万歳橋	1基	昭48.2.13	堀内	志都岐山神社
建造物	花江茶亭	1棟	昭48.2.13	堀内	萩市
建造物	端坊鐘楼	1棟	昭49.3.23	恵美須町	端坊
建造物	内政寺内金毘羅社社殿 附 石鳥居・山門・石灯籠	1棟	昭51.6.10	南古萩	円政寺
彫刻	木造薬師如来座像	1軀	昭46.3.26	松本市	広厳寺
工芸品	讃岐坊梵鐘	1口	昭48.2.13	見島	讃岐坊
工芸品	見島八幡宮鑄口	1口	昭48.2.13	見島	見島神社
工芸品	端坊梵鐘	1口	昭49.3.23	恵美須町	端坊
工芸品	不動明王立像	1軀	昭51.6.10	沖原	南明寺

無形文化財(4)

種別	名称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸能	玉江浦「天狗拍子」	昭37.12.24	玉江浦	天狗拍子保存会
芸能	木間「神代の舞」	昭37.12.24	木間	神代舞保存会
芸能	越ヶ浜「巫女の舞」	昭46.3.26	越ヶ浜	越ヶ浜郷土芸能保存会
芸能	越ヶ浜「大綱声」	昭46.3.26	越ヶ浜	越ヶ浜郷土芸能保存会

史跡・名勝・天然記念物(13)

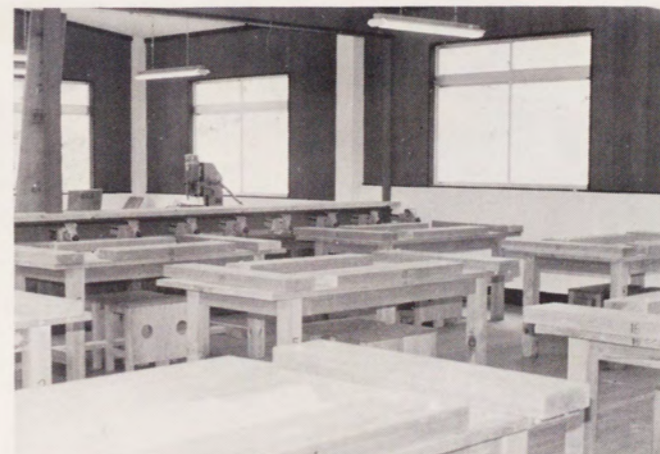
種別	名称	指定年月日	所在地	管理団体 または所有者
史跡	萩城下街割原標石	昭37.1.11	江向	萩市
史跡	村田清風別宅跡	昭37.12.24	平安古町	萩市
史跡	玉木文之進旧宅	昭39.3.28	椎原	萩市
史跡	悴坂吉里塚	昭42.12.25	千坊師	楊井健弘
史跡	大井円光寺穴観音古墳	昭46.3.26	大井	田中一久
史跡	八橋検校の碑	昭46.3.26	香川津	赤崎神社
史跡	吉田松陰の墓ならびに墓所	昭47.2.9	椎原	杉丙三
史跡	小倉四賢墓所	昭47.2.9	大屋	萩市
史跡	見島シーコンボ古墳群	昭47.2.9	見島	萩市
史跡	菊ヶ浜土壘(女台場)	昭48.2.13	今魚店町	萩市
史跡	野山獄、岩倉獄跡	昭48.7.31	今古萩町	萩市吉田惣一郎外7名
天然記念物	大照院の大フジ	昭37.1.11	青海	大照院
天然記念物	指月山のミカドアゲハ	昭37.1.11	堀内	萩市



白水小学校



椿東小内部



越ヶ浜中技術科教室



武 道 館



図 書 館



伊 藤 公 旧 宅

教 育 要 覧 1976 年

昭和51年6月30日印刷

昭和51年7月1日発行

発行人 萩市教育委員会
(萩市江向510)

印刷所 桜プリント企業組合萩支店
(萩市御許町46)

Y37D
K6

